

Max Signal[®] マイコトキシシ ELISA テスト

Max Signal マイコトキシシ ELISA テストシリーズは、食品や飼料などにおけるマイコトキシシ汚染をスクリーニング検出あるいは定量する ELISA キットです。マイコトキシシシリーズは、簡単な抽出精製後、約 60 分前後の ELISA 操作で高感度のスクリーニング試験や簡易定量が可能です。

製造 : PerkinElmer Rev.2024.03

商品名	Max Signal マイコトキシシ ELISA テストシリーズ 96well 各 85,000 円 (税別)			
価格	トータルアフラトキシシ	3245BS1030	T-2 トキシシ	3245BS1037
	トータルアフラトキシシ	3245BS103B	ゼアラレノン	3245BS1035
	アフラトキシシ B1	3245BS1055	オクラトキシシ A	3245BS1036

アフラトキシシ M1 はトータルアフラトキシシキットでも検出されますが、別途専用のキットがあります。

保管条件 冷蔵 2~8°C 長期未使用の場合は一部冷凍

製品内容 マイクロプレート 96 ウェル (8x12 ストリップ)
標準液 (ゼロ標準+5 濃度)、添加試験スパイク溶液
酵素複合体 (抗体/抗原)、希釈液、発色基質
反応停止液、洗浄濃縮液、抽出バッファーなど
(キットにより内容が異なります)



目的・用途 競合 ELISA 法による食品/飼料中のマイコトキシシのスクリーニング検出・定量

原理・性能 ELISA (競合) 法 (検出感度、測定範囲および交差反応は別表をご覧ください)

他に必要な試薬器材 マイクロピペット&チップ、ボルテックス、遠心分離機
マイクロプレートリーダー450nm、洗浄ビンあるいはウォッシャー
抽出用器材 1 式、蒸留水、メタノール (詳細は別途ご確認ください)

トータルアフラトキシシ キット(3245BS1030)の操作方法 (Ver.1030-07 rev.C)

- ①適宜ウェルに標準、試料を 50 μ L 滴下
酵素複合体を 100 μ L 滴下、混合してインキュベート 30 分 \Rightarrow ウェル洗浄
- ②発色基質を 100 μ L 滴下、混合してインキュベート 15 分
- ③反応停止液を 100 μ L 滴下、吸光度 450nm を測定し、濃度計算する

トータルアフラトキシシ キット(3245BS103B)の操作方法 (Ver.1030-08 rev.C)

- ①調製用プレートの適宜ウェルに標準、試料を 150 μ L 滴下
- ②調製用プレートの全ウェルに酵素複合体を 75 μ L 滴下、10 回混合
- ③各ウェル 150 μ L を反応用プレートに移送 インキュベート 10 分 \Rightarrow ウェル洗浄
- ④発色基質を 100 μ L 滴下、1 分間混合してインキュベート 5 分
- ⑤反応停止液を 100 μ L 滴下、吸光度 450nm を測定し、濃度計算する

アフラトキシシ B1 キット(3245BS1055)の操作方法 (Ver.1055-04)

- ①適宜ウェルに標準、試料を 50 μ L 滴下
酵素複合体を 100 μ L 滴下、混合してインキュベート 30 分 \Rightarrow ウェル洗浄
- ②発色基質を 100 μ L 滴下、混合してインキュベート 15 分
- ③反応停止液を 100 μ L 滴下、吸光度 450nm を測定し、濃度計算する

ゼアラレノン キット(Ver1035-03B)、T-2 トキシン(Ver.1037-03C)、オクラトキシン A キット(Ver.1036-04B)

- ①適宜ウェルに標準、試料を 50 μ L 滴下
酵素複合体※1 を 100 μ L 滴下、1 分間混合してインキュベート 10 分⇒ウェル洗浄
- ②発色基質を 100 μ L 滴下、1 分間混合してインキュベート 5 分
- ③反応停止液を 100 μ L 滴下、吸光度 450nm を測定し、濃度計算する

※1 : オクラトキシン=50 μ L

試料の前処理方法 キットおよび試料により異なります。別途お問合せください

各キットの性能

トータルアフラトキシン キット (3245BS1030) (Ver.1030-07 revC)

標準液濃度 ゼロ, 0.02, 0.06, 0.2, 0.6, 1.5 ppb
 検出限界 穀類/種実/肉/ピーナツバター/飼料 0.4ppb 食用油 0.8ppb ミルク 0.04ppb
 交差反応(%) Aflatoxin B₁= 100%, B₂= 23%, G₁= 36%, G₂= 22%, M₁= >100%

トータルアフラトキシン キット (3245BS103B) (Ver.1030-08 revC)

標準液濃度 ゼロ, 0.05, 0.25, 0.75, 2.5, 10 ppb
 検出限界 穀類/種実/飼料 2.0ppb 肉/ピーナツバター 1.0ppb ミルク 0.1ppb
 交差反応(%) Aflatoxin B₁= 100%, B₂= 44%, G₁= 92%, G₂= 48%, M₁= >100%

アフラトキシン B1 キット (3245BS1055) (Ver.1055-04)

標準液濃度 ゼロ, 0.02, 0.06, 0.2, 0.6, 1.5 ppb
 検出限界 穀類/種実/肉/飼料/ピーナツバター 0.4/0.8ppb ミルク 0.04ppb
 交差反応(%) Aflatoxin B₁= 100%, B₂= 26%, G₁= 46%, G₂= 28%, M₁= 70%

T-2 トキシン (Ver.1037-03C)

標準液濃度 ゼロ, 1, 5, 10, 25, 50 ppb
 検出限界 穀類/種実/飼/ミルク 10ppb
 交差反応(%) T-2 トキシン= 100%, HT-2= 5%, Acetyl T-2= 15%, Iso T-2= 3%

ゼアラレノン (Ver1035-03B)

標準液濃度 ゼロ, 0.25, 0.5, 1.0, 2.0, 4.0 ppb
 検出限界 穀類/飼料/種実 5ppb ミルク 5ppb
 交差反応(%) Zearalenone= 100%, α -Zearalenol, β -Zearalenol, β -Zearalanol= >100%,

オクラトキシン A (Ver.1036-04B)

標準液濃度 ゼロ, 0.2, 0.4, 0.6, 0.8, 1.0 ppb
 検出限界 飼料/種実/干魚/オーツ麦 2ppb
 交差反応(%) Ochratoxin A= 100%, B= 9%
 濃度換算スプレッドシートはプラクティカルまでお問い合わせください。

吸光度測定には、フルオート型

ChroMate プレートリーダー

定価 540,000 円 (消費税別) がお勧めです。

